

論文審査の要旨

報告番号	修第 1326 号	氏名	日向 裕二
論文審査担当者	主査 教授 鈴木 憲雄 副査 教授 榎田 めぐみ 副査 准教授 作田 浩行		
(論文審査の要旨)			
学位論文審査の結果の要旨			
<p>本論文は、作業療法領域で世界的な傾向の一つである「作業に焦点を当てた作業療法実践：OBP」に関する研究である。国内における臨床場面において、この実践をすることに苦勞している場面が見受けられる。そこで、この OBP 実践者を対象に、OBP 実践を促進する状況、あるいは OBP 実践を困難にしている状況、その作業療法士が OBP 実践に対してどのような意義を持っているかを明らかにすることによって、我が国における作業療法士の OBP の理解および OBP 実践を促進する要素を探ろうとするための基礎研究である。</p> <p>倫理的配慮がなされ、研究に着手する経緯、本研究の目的、研究に関連する用語の操作的定義、対象者の条件、具体的な方法、および得られた情報の分析方法について示されている。研究目的に対応する OBP 実践を促進する要素、OBP 実践を困難にしている要素、そして OBP を実践する作業療法士がその実践にどのような意義を示すかについて、その要素が生成され、明瞭に示されており、その生成された要素間の関係について検討されている。分析、結果、考察に対する信頼性や妥当性について工夫されているとともに、今後の研究に向けて課題が明瞭に示されている。</p> <p>したがって、論文審査担当者は本論文を修士（保健医療学）の学位に相当するものと判定する。</p>			